

社協だより

Ishioka City Council of Social Welfare



◆石岡市社協職員を石川県の被災地に派遣!

4月8日(月)の活動記録



4月8日(月) 活動開始		目録(全4頁)
志賀町災害VC記録		
(1) V受付実績	・本日活動実数	17人
個人ボラ	27人	
団体ボラ	1組	
	地元ボラ	0人
(4) 物資支給	物量	28件
	累計	1362件
(2) Vの活動実績	・本日活動実数	17人
	・No.数	1件/1日
	・延べ数	1人
	・完了件数	1件
	・継続件数	0件
(3) 現地調査	件数	1件



■主な内容

- 令和6年度事業計画・収入支出予算……P2・3
- 災害ボランティアセンター運営訓練……P4
- 社協功労者表彰の報告……P5

石岡市社会福祉協議会職員（菊地貴宏主幹）が、石川県志賀町の災害ボランティアセンター運営支援スタッフとして、令和6年4月5日から9日まで活動を行いました。写真はボランティア15名と海岸のクリーン活動に参加した時の様子です。

令和6年度事業計画

基本方針

近年、人口減少に伴う少子高齢化は深刻になっていきます。本市の人口は平成17年と比較すると約1万人減少し、高齢化率は現在34%と、日本全体の平均（29%）を上回るスピードで上昇しています。

それに伴い、若者のひきこもりやニート（就学・就労をしていない若者）、さらには80歳代の親が50歳代の子どもの生活を支える8050問題、家族の介護を日常的に行っているヤングケアラーなど新たな諸問題が現れるとともに、地域での助け合い機能の衰退などが危ぶまれています。

こうした状況の変化を踏まえ、石岡市社会福祉協議会は令和5年3月に策定した「石岡市地域福祉活動計画」に基づき、地域福祉を推進する中心的な存在として、住民と地域活動団体との良好な関係性の構築や行政とのコーディネート役としての機能を高め、地域の多様な課題に対して積極的に事業を展開してまいります。

令和6年度は、従来の高齢者・障がい者・子ども・生活困窮者等への事業を引き続き実施するとともに、特に若い世代へのボランティア活動等への働きかけを重点的に進め、次世代を担う人材の発掘・育成に努めてまいります。

基本理念

お互いを思いやり支えあう ずっと住み続けたいまち いしおか
～誰一人取り残さないまちづくり～

基本目標1 地域がつながる仕組みづくり

主な事業：生活支援体制整備事業（つながるプロジェクト石岡）、いきいきミニサロン事業
ふれあい活動交流会、在宅福祉サービスセンター運営事業、福祉関係団体への助成

基本目標2 みんなに寄り添う福祉サービス

主な事業：介護予防教室事業、介護保険事業、乗合いタクシー運行事業
地域ケアシステム推進事業、歳末援護事業、生涯現役プラチナ応援事業
敬老事業、地域活動支援センター運営事業、子育て用品の貸出事業
中学校制服・体操着貸出事業、子ども学習応援事業、成年後見制度中核機関運営事業

基本目標3 地域を支える組織・人づくり

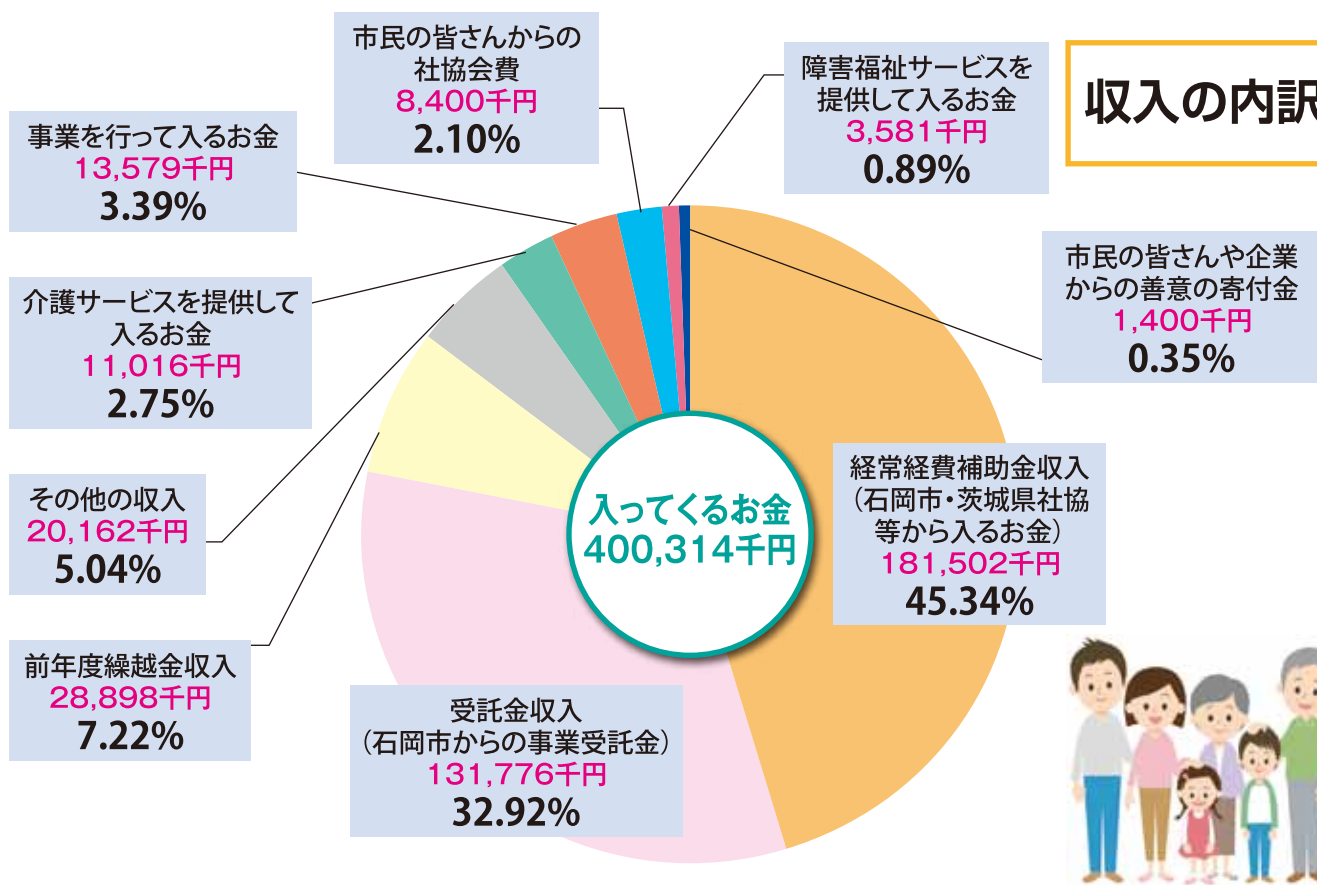
主な事業：ボランティアセンター管理運営事業、各種ボランティア養成講座の開催
小・中学生への福祉体験学習、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練
被災地支援ボランティアチームの運営

基本目標4 未来に向けた組織運営

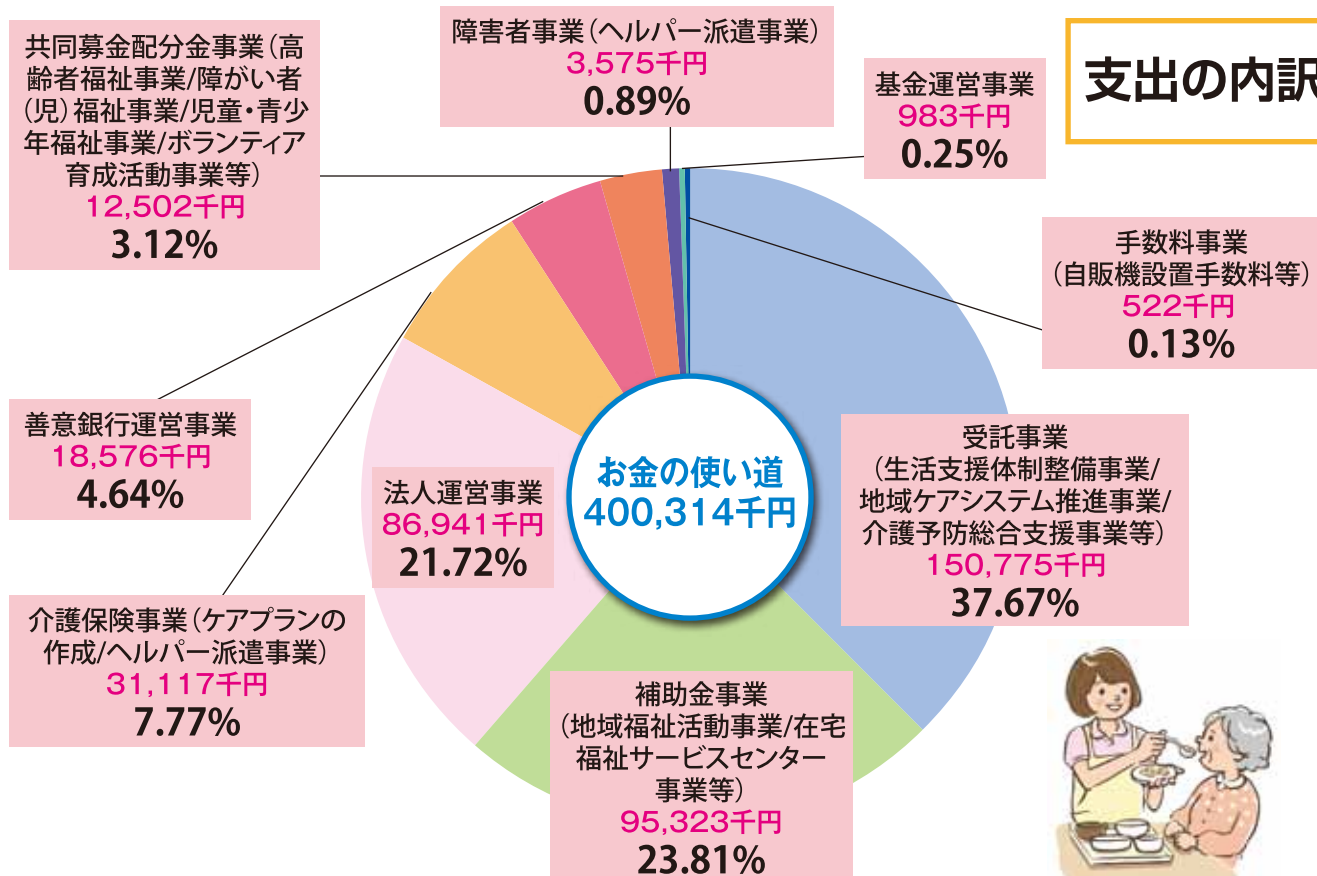
主な事業：社協会員会費の募集、共同募金運動の推進、善意銀行運営事業、広報事業

令和6年度収支予算

収入の内訳



支出の内訳



令和5年度災害ボランティアセンター運営訓練の報告

令和6年2月26日(月)ふれあいの里石岡ひまわりの館で、茨城県社会福祉協議会と石岡市に協力いただき、令和5年度災害ボランティアセンター運営訓練を行いました。当日は、社協に事前登録された被災地支援ボランティア、ボランティア連絡協議会、石岡青年会議所、石岡商工会議所青年部、八郷商工会青年部、第一生命保険株式会社の皆様など55名の方にご参加いただきました。

講師の米澤様、稲葉様は、能登半島地震の災害支援のために、既に被災地に入って活動をされており、実際に見てこられた被災地、被災者の状況を詳しく説明していただきました。

当社協職員や参加者は「石岡市でも突然、大きな災害に見舞われてもおかしくない」という危機感と緊張感をもって訓練に臨むことができました。

※災害ボランティアセンターとは

ボランティアによる支援活動が円滑に行うことができるよう、被災者からの活動依頼の聞き取りや、活動に来たボランティアの受付、被災者とボランティアのマッチングなどを行う窓口で、主に被災地の社協が設置するものです。

訓練プログラム名		訓練内容
1	講義① 災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり	講師：茨城県社会福祉協議会 防災活動アドバイザー 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員 米澤 智秀 氏
2	講義② 災害ボランティアセンターにおけるICT導入について	講師：茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部 稲葉 隆之 氏
3	訓練 災害ボランティアセンター運営訓練	ボランティアセンター運営スタッフ役とボランティア役に分かれ運営模擬訓練を実施(2回実施)



オリエンテーション



ニーズ受付班



ボランティア受付班



マッチング班



活動報告



講義の様子

当日の訓練内容

石岡市社会福祉協議会功労者に表彰状・感謝状授与の報告



受賞された皆様
左上から内田様、菊池様、君山様
左下から、大久保様、谷島会長、
金井常務理事、位田様



谷島会長と金澤様

令和6年3月16日(土) 永年にわたり石岡市社会福祉協議会に対して多大な寄付や社協事業への協力活動を行っていただいた個人や団体に対して、表彰状と感謝状の授与を行いました。

主な功績として善意銀行への多大な金銭の寄付や生活サポーターとして永年の活動、福祉機器の寄贈、「心配ごと相談」での相談員としてボランティア活動を行うなど、石岡市の地域福祉増進に大きく寄与された方々です。

今回の功労者への表彰は石岡市地域福祉講演会の際に実施しました。

受賞された皆様おめでとうございます。

表彰状授与者 (敬称略)	感謝状授与者 (敬称略)
地域福祉活動、善意銀行へ寄付について 功績が多岐な方	地域福祉活動、善意銀行へ寄付について 功績が顕著な方・団体
位 田 俊 臣 (心配ごと相談員)	菊 池 正 敏 (生活サポーター)
大久保 恵 子 (生活支援員)	内 田 義 弘 (広報紙表紙協力)
金 澤 虎王丸 (善意銀行寄付)	君 山 洋 子 (善意銀行寄付)
矢 口 重 行 (善意銀行寄付)	佐 藤 敏 明 (心配ごと相談員)
	水戸ヤクルト販売株式会社 (福祉機器寄贈)

令和6年能登半島地震災害義援金の報告

石岡市共同募金委員会へ市民の皆様からお寄せいただいた「令和6年能登半島地震災害義援金」のご報告をいたします。

令和6年12月27日まで災害義援金の募集をしておりますので、ご協力をお願いします。

義援金総額
1,002,247円
(令和6年4月30日現在)



八郷ライオンズクラブ大森会長 様
(写真右)



石岡市ボランティア連絡協議会
小野会長 様(写真左)

石岡市



きずな

石岡市

民生委員・児童委員協議会連合会

責任者 会長 中島 初巳

新任のご挨拶

子育て健康部

部長 豊崎 康弘



民生委員・児童委員の皆様には、日頃から、常に市民ファーストの立場で相談に応じ、必要な援助を行い、

あらゆる活動を通して「地域福祉の増進」にご尽力をいただいていることに對し厚く御礼申し上げます。

この度、市の組織機構の見直しにより、従来の保健福祉部が福祉部（社会福祉課・高齢福祉課・介護保険課）と子育て健康部（こども未来課・子育て支援課・健康増進課）の2つに再編されました。私はこの4月から、初代子育て健康部長を拝命いたしました。

今後は皆様のお力添えをいただきながら、この重責を果たしてまいりたいと思っております。

さて、国においては「こども家庭庁」を創設し、児童手当の増額・支給期間の延長・大学の無償化（一部）・こどもでも通園制度など「こどもまんなか社会の実現」に向けた取組みを実施、または方向性を示しています。

市におきましても、部の発足と共に「こども家庭センター」を設置し国の方

針を基に市独自の子どもに対する施策の充実を図ってまいります。

また、これからの高齢化社会を迎えるにあたり、地域の自治力を高め、互いに支え合う仕組みづくりが今後ますます求められます。

民生委員・児童委員の皆様が、地域の自治会・いきいきクラブ・小中学校などと連携を強めて、行政や専門機関をつなぐパイプ役となり、市民を支えていく姿に大きな期待を寄せております。

市といたしましても研修会などを通じて最大限皆様の活動をサポートしてまいります。今後とも健康には十分留意され、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

日常の活動について

国府地区

副会長 小島 剛博

民生委員・児童委員になって今年で7年目が終わろうとしています。私たちの活動は基本的な点でどなたも同じだと思います。

訪問活動を中心に定例会を始めとする民児協関係の諸行事への参加・研修・証明事務や委員としての意見などでしょうか。

昨年の夏、訪問対象の方が亡くなりました。軽い認知症を患い、電話・ガ

ス・電気などの公共料金の支払いも難しくなり、地域包括支援センターの方と相談し、生活保護の手続きが完了して間もない時でした。

また、買い物から自宅へ帰れなくなり、石岡警察署から引き取って帰ってきたこともありました。しかし、突然のヘルパーさんの電話で一変しました。「家に訪問したが呼んでも何の返事もなし」とのことです。すぐに自宅を訪問して声をかけましたが返事がありません。その前日には、熱中症のため病院で点滴を受けましたが途中で、自分で抜いて帰って来たそうです。在宅している可能性が高く119番しました。レスキュー隊が窓を外して入り、2階で発見しました。口惜しい残念な結果でした。

私たちの活動は、見守り活動が中心であり、その時に楽しく話ができれば何よりです。

そんな日常を望むのですが、様々な事が起こります。そんな時、各関係部所への連絡や相談をすることが、民生委員・児童委員として出来る事かなと思いま

民児協キャラクター

いばらきミンジー



募集 社協会員の募集

石岡市社協が進める地域福祉事業（地域福祉活動事業・高齢者福祉活動事業・障がい者（児）福祉活動事業・児童・青少年福祉活動事業・ボランティア育成活動事業等の様々な事業に活用されています。）は、市民の皆様の参加・協力・支援によって成り立っています。社協会員は、事業に賛同し、会費によって資金面から支えていただくサポーターです。

石岡市の地域福祉増進のために皆様のご協力をお願いいたします。

社協会員会費の目安
一般会員500円から
特別会員2,000円から

募集 生活サポーターさん募集！（在宅福祉サービス）

石岡市社協では、住民参加型の福祉サービス『在宅福祉サービスセンター事業』を実施しており、生活サポーター（協力員）を募集しています。

活動内容 生活支援（掃除、洗濯等）、子育て支援、病院や公共機関等への送迎支援
※送迎サービスについては専門の講習会（無料）を受講していただいたからの活動となります。

活動日 月曜から金曜日で活動できる日（土日祝日及び12/28～1/5を除く）※活動は週に1回でも可能です。

活動料金 1時間600円（午前9時～午後5時）
※時間外（午前7時～9時、午後5時～7時）は1時間900円／交通費別途支払い

お知らせ

法律の専門職による成年後見制度相談会

成年後見制度の実務に携わる弁護士・司法書士に直接相談できるチャンスです。

「金銭管理ができなくなった時にどうしたら良いか知りたい」「障がいのある子どもの将来が心配」等、成年後見制度に関する相談を無料で応じます。事前の予約が必要です。

実施場所	ふれあいの里石岡ひまわりの館 工作室		
実施日	6月20日（木）／司法書士	7月18日（木）／弁護士	8月22日（木）／司法書士
実施時間	13：30～16：00		
定員	各日4名程度	費用	無料
申込先	石岡市社会福祉協議会本所 ☎0299（22）2411 FAX0299（22）2440		

お知らせ



日頃悩んでいること困っていることについて、相談員が親身に、問題解決に向けてアドバイスをいたします。相談は無料、個人の秘密は守ります。予約は不要です。

	石岡地区	八郷地区
実施場所	石岡市役所本庁 1F 相談室	八郷総合支所 3F 302 会議室
実施日	7月12日・26日 8月 9日・23日 9月 6日・20日 （全て金曜日）	7月 4日・18日 8月 1日・15日・29日 9月12日・26日 （全て木曜日）
実施時間	13：00～15：00（受付：14：30まで）	

善意銀行 感謝の報告

心温まるお気持ちをお寄せいただきまして、誠にありがとうございます。
お預かりしました善意は、地域福祉の向上のために活用させていただきます。

令和6年2月1日から令和6年4月30日まで（順不同・敬称略）

物品の部		
坂場 誠一	食料品	7点
匿名	食料品	1箱
志ち乃	食料品	1箱
(株)ダイナム茨城石岡店	食料品	1箱
パールショップともえ石岡店	お菓子	9箱
マルハン石岡店	お菓子	4箱
カーブス石岡杉並	食料品	29箱
匿名	プラチナ応援券	4枚
生長の家 白鳩会	食料品	46点
路川 昭一	米	60kg
	砂糖	30kg
匿名	缶詰	42個
匿名	食料品	15点
匿名	お菓子	3箱
パーラーデルジャン小美玉店	お菓子	1箱
匿名	食料品	7点
橋本 定廣	米	4kg
匿名	米	30kg
水戸ヤクルト販売(株)	車いす	2台
匿名	食料品	19点

金銭の部	
坂場 誠一	6,000円
全国大陶器市振興組合	50,000円
土浦地域労働者福祉協議会	50,000円
学校法人木村学園認定こども園石岡幼稚園	2,882円
土浦友の会	5,000円
豊後荘病院4階入院患者有志	5,000円
路川 昭一	49,726円
匿名	200,000円
石岡市ボランティア連絡協議会	300円
匿名	5,818円
匿名	10,000円
匿名	5,000円
匿名	474円

未使用葉書・使用済切手

- ◆学校法人木村学園認定こども園石岡幼稚園
- ◆ガスキンヘルスレント石岡ステーション ◆松田 水恵
- ◆石岡守木町郵便局 ◆八郷たんぼの会 ◆石岡若松郵便局
- ◆合同会社南越化成 ◆(株)ツムラ ◆狩谷電気 ◆葦穂郵便局
- ◆匿名



土浦地域労働者福祉協議会 様(写真右)



水戸ヤクルト販売(株) 様



カーブス石岡杉並 様(写真左)

問合せ・申込み
(土、日、祝日を除く)

社会福祉法人 石岡市社会福祉協議会

本所

〒315-0009
茨城県石岡市大砂10527番地6
ふれあいの里石岡ひまわりの館内
TEL 0299 (22) 2411(代)
FAX 0299 (22) 2440
E-mail: shakyou@atlas.plala.or.jp



八郷支所

〒315-0195
茨城県石岡市柿岡5680番地1
石岡市八郷総合支所 3F
TEL 0299 (36) 4311
FAX 0299 (36) 4312
E-mail: ishishakyo.yasato@orange.plala.or.jp



ホームページ <http://www.ishioka-shakyou.or.jp/>

今号の表紙デザイン（日本の伝統文様）

◆麻の葉文・・・麻の葉のように見えることから名付けられ、すくすくと健やかな成長を願って用いられる文様となります。